

修正版DESIGN(褥瘡経過評価用)

カルテ番号()
患者氏名()

月日 / / / / /

Depth 深さ(創内の一番深い部分で評価し、改善に伴い創底が浅くなった場合、これと相応の深さとして評価する)										
d	0	皮膚損傷・発赤なし	D	5	皮下組織までの損傷					
	1	持続する発赤		15	皮下組織を越える損傷または、深さ判定が不能の場合					
	2	真皮までの損傷								
Exudate 浸出液										
e	0	なし	E	30	多量:1日2回以上のドレッシング交換を要する					
	5	少量:毎日のドレッシング交換を要しない								
	10	中等量:1日1回のドレッシング交換を要する								
Size 大きさ 皮膚損傷範囲を測定:[長径(cm) × 長径と直交する最大径(cm)]										
s	0	皮膚損傷なし	S	100以上						
	10	4未満								
	20	4以上 16未満								
	30	16以上 36未満								
	50	36以上 64未満								
	150	64以上 100未満								
Inflammation / Infection 炎症/感染										
i	0	局所の感染徴候なし	I	10	局所の明らかな感染徴候あり(炎症徴候、膿、悪臭など)					
				15	全身的影響あり(発熱など)					
Granulation 肉芽組織										
g	0	治癒あるいは創が浅いため肉芽形成の評価ができない	G	10	良性肉芽が、創面の90%未満を占める もしくは良性肉芽が全く形成されていない					
	5	良性肉芽が、創面の90%以上を占める								
Necrotic tissue 壊死組織 混在している場合は全体的に多い病態をもって評価する										
n	0	壊死組織なし	N	3	壊死組織あり					
Pocket ポケット 毎回同じ体位で、ポケット全周(潰瘍面を含め)[長径(cm) × 長径と直交する最大径(cm)]から潰瘍の大きさを差し引いたもの										
なし		記載せず	-P	30	4未満					
				50	4以上 16未満					
				60	16以上 36未満					
				80	36以上					
部位(仙骨部、坐骨部、大転子部、踵部、その他)					合計					